

一般社団法人 SCM共同ネット研究会 代表理事 滝沢保男  
〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル8F  
TEL:03-5419-8239 FAX:03-3455-7023 URL:http://www.scm-net.jp

一般社団法人SCM共同ネット研究会（滝沢保男理事長）は、第14期の異業種共同ネットの組織活動がスタートし、4か月が経過した。

物流を軸とした企業の集合体で、「人と人、企業と企業の架け橋になるように」をコンセプトに物流×異業種のコミュニティを実現。企業間及び人の関係性の構築を支援し、サービス提案や事業連携の補助を行っている。現在では独自のヒューマンネットワークを構築し、80を超える企業に加盟いただいている。

次世代共同物流事業、ICLT事業、物販サービス事業、相談サービス事業、イベント広報事業サービスの5つの事業を通じ、会員企業支援活動（ビジネスマッチング、販路拡大等）や企業間同士での共同での営業の形も模索している。

（本部事務局）

## 物流チャンネル

物流チャンネルは当協会会員の㈱ユアルート玉谷社長と（一社）SCM共同ネット研究会の滝沢専務理事が出演している動画チャンネル。軽貨物を中心とした事業展開の方法、現場のドライバーや物流業界で活躍する人の生の声を発信している。今回は玉谷社長の配車時代のエピソードトークを展開している。（以下、動画から抜粋）

——配車担当としての現場でのエピソード

以前、運送会社の採用と配車を担当していたが、当時その会社では人を多く採用していた。そのため、生活面で困窮していて「社宅に入らないと無理」といった色々な事情を持った方々が集

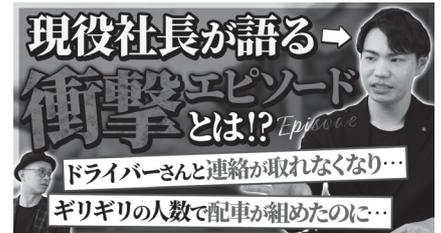
まっていた。採用した1人にハイエース案件のドライバーをお願いしたが、現場がきつくていなくなってしまったことがあった。社宅にもいなくて車もなく、言葉通り消えてしまった。後に見つかると、荷主さんからきついことを言われて警察に相談に行っていたという。色々な人がいると感じた。

——配車担当の時に経験した笑えない話

配車は原則、絶対に穴はあけてはいけない。今となっては笑える話だが、ぎっくり腰で休みがちな人がいた。当日の朝ぎっくり腰になってしまってその日休む、当欠を定期的にする人。ある程度余裕のある時は代わりを探せるが、年に数回この日だけは本当にギリギリで配車を組んでいる日があった。絶対に休まないで欲しいので、前日に「もう頼むから明日だけは絶対だめで

すよ。明後日は何とかなるから、明日だけはぎっくり腰にならないでください」と釘を刺した。相手の方もいつも迷惑をかけているので準備をしっかりと寝ますと言って下さった。ところが、次の日、朝6時くらいに電話が鳴り、「ぎっくり腰になりました...」と。そんな伏線回収しないでくれよと、さすがに当時は笑えませんでした。

<https://www.youtube.com/watch?v=wA7G-GYzAQs>



## 全体交流会開催

10月8日に下北沢（かつ良）で開催された全体交流会。40名の参加者が集まった。例年SCM共同ネット研究会として年に2回全体を集めた交流会を行っているが、今回も初参加企業も交え、異業種ならではの交流を行えた。



全体交流会の様子

## 誕生月別、11月のビジネス運勢

1月生まれ	2月生まれ	3月生まれ
公私のバランスを大切に。自分自身の心を中立に保つことを意識して、自分自身の心の状態を大切に。	迷いが出るのは自分自身のステップアップのチャンス。悩める力を持っていることを認めて自分自身を磨いて。	一期一会を大切に。共感よりも理解を重視することでより世界が広がっていく。
4月生まれ	5月生まれ	6月生まれ
八方塞がりに見えても必ず道は開けてくる。視点を変えることで見える世界がある。	自分自身を満たす事を最優先に。自分自身が満たされるから相手を満たすことができる。	Win-Winの関係を大切に。自分だけ、相手だけとならず互いの喜びを大切に。

## SCM 会員紹介(その 137) バン・デバン株式会社

バン・デバン(株)は2023年12月に設立し、翌月2024年1月より運営を開始致しました。起業して間もない、まだまだ“ひよっこ”の企業でございます。物流業界でもニッチなデバンニング・バンニング業務の請負を柱としています。

まずデバンニングとは、海上コンテナに積載された輸入貨物を倉庫で荷下ろしをする作業のことを言います。また、バンニングは、輸出貨物を海上コンテナに積み込む作業となります。皆様の多くは、「トラック乗務員が貨物の積み下ろしをしている」というイメージが強いかもしれませんが、しかし、実際のデバンニング・バンニング作業の多くは、港にある港湾区域内倉庫で港湾荷役作業員が専門的に行うことが一般的です。港湾荷役の対応外である内陸倉庫の多くは、外注荷役作業員、倉庫職員、倉庫事務職員、アルバイト職員、派遣職員が積み下ろし作業をしていることがほとんどです。内陸の倉庫では、デバンニングに多くの人手と時間を費やす、ハードな業務のため、貨物コンテナに搭載して入荷された貨物の保管を敬遠する倉庫もあると聞きます。

物流業界では、トラックドライバー、フォークリフトマン、倉庫内作業員など多くの現場で慢性的な人材不足にあり、デバンニング作業員は特に体力仕事であるため、多くの企業で人材確保に苦戦しているのです。私たちはプロ



デバンニング・バンニング作業の様子

スタッフにて、最少人数・高効率の作業を提供することで、倉庫現場での負担軽減と効率化のため、尽力できれば嬉しく思います。作業を外注していただくことにより、倉庫内作業員の負担を軽減することのメリットは大きいと感じ、当事業を始めました。デバンニング作業はコンテナ1本2時間以内に行うことが一般的で、従業員には、1本2時間の短時間作業から、日に数本の作業を担当しガッツリ稼げる案件まで提供しており、様々なワークスタイルに対応が可能です。

また、荷下ろし・荷積み作業はコンテナだけではなく、トラックにおいても同様の需要があると考えています。トラックドライバーの高齢化も進んでいる昨今、ドライバーの作業補助に入

ることにより、倉庫での作業時間短縮による効率化、待機時間の軽減等、貢献できる幅の広さに魅力を感じています。その他、弊社では倉庫内業務の請負、倉庫のお探し等、様々なご相談も承っています。物流のお悩みであれば、些細なことでも是非ご相談ください。SCM共同ネット研究会で繋がることのできた御縁ですので、小さな弊社ですが、皆様の一助となれますようお願いしております。今後ともよろしくお願いたします！！

### バン・デバン株式会社

〒213-0006  
神奈川県川崎市高津区下野毛3-9-2-605号  
<https://vdv.jp/>

今年も残す所2か月。秋が深まる中20日は大きなターニングポイントとなる日とされる日。自分自身にとってどんな変化が訪れるのか楽しみにしてください【by 敬琉-keiko-】

7月生まれ	8月生まれ	9月生まれ
決断は慌てずに。一呼吸おくことで自分自身の決断に自信がもてそう。	ビジョンを明確にしていく事でそこへの道が開けてくる。ゴールテープを切るイメージを大切に。	行動するタイミング。自分に言い訳をせず一歩ずつでも良いので進んでみて。
10月生まれ	11月生まれ	12月生まれ
自分自身のペースを大切に。周りと歩幅を合わせようとするのではなく自分自身の歩きやすい歩幅を意識して。	断捨離を。物も時間も人間関係も、自分自身に必要なものを判断し大切な時間を自分のために。	自分が何に影響され、どういった行動をとっているか。そこがわかれば行動も変わり視点も変わってくる。